

天と地と下



[天と地と下 下载链接1](#)

著者:海音寺潮五郎

出版者:文藝春秋

出版时间:2004/3/12

装帧:文库，平装

isbn:9784167135454

領土拡張に積極的な武田晴信と北信・川中島で闘った景虎は初めて敗れた。雪辱に燃える景虎の許へ房州の里見氏から北条氏康の横暴の訴えが届く。小田原城を包囲した景虎は関東管領に就任し、上杉の家督も譲られ上杉政虎と名を改めた。そして永禄四年(1561)に、上杉・武田両軍は雌雄を決すべく川中島で一大血戦を企てることに。

作者介绍:

海音寺 潮五郎（かいおんじ ちょうごろう、1901年11月5日 - 1977年12月1日、戸籍上は3月13日生れ）は、日本の小説家・作家。本名は末富東作（すえとみ とうさく）。鹿児島県伊佐郡大口村（現・伊佐市）生まれ。

國學院大學高等師範部国漢科を卒業後、中学教師を務めながら、創作をおこなう。1934年作家デビュー。歴史小説を多数発表した。

「天正女合戦」（『オール讀物』1936年4月号～7月号）と「武道伝来記」その他（『日の出』1936年3月号）で第3回直木三十五賞（1936年上半期）を受賞。

『西郷隆盛』が絶筆。

受賞歴

1929年 「うたかた草紙」がサンデー毎日の懸賞小説に当選大衆文芸入選。

1933年 「風雲」がサンデー毎日の創刊十周年記念長編小説募集に当選。

1934年 サンデー毎日の大衆文芸賞受賞。

1936年 「天正女合戦」「武道伝来記」他で第3回直木賞受賞。

1968年 第16回菊池寛賞受賞。紫綬褒章受章。

1973年 第24回NHK放送文化賞を受賞。文化功労者に選出。

1977年 第33回日本芸術院賞文芸部門受賞。大口市名誉市民。

目録:

[天と地と下_下载链接1](#)

标签

海音寺潮五郎

日本战国小说

上杉谦信

评论

[天と地と下_下载链接1](#)

书评

[天と地と下_下载链接1](#)